

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

令和3年8月27日

2. 認定事業適応事業者の名称

森ビル株式会社

3. 認定事業適応計画の実施期間

開始時期：令和3年8月

終了時期：令和7年3月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標達成状況

オフィステナント向けに、ヒルズ施設の割引をアプリで行う福利厚生サービスや、ヒルズアプリからヒルズにおけるイベントへの参加申込を可能にすることで、ユーザーの様々なデータを取得し個人に最適化したサービスを提供する。令和3年度においては、ヒルズネットワークのシステム開発に投資し、サービスの提供を開始した。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和3年度においては、クーポン配布等による商業施設の収益増は20.9億円となり、当初見込み（5.3億円）を大きく上回る実績となった一方、オフィスの福利厚生サービスについては、コロナ禍の長期化もあり、運用開始が遅れたため、オフィス事業に関する収益が発生しなかった結果、全体では当初見込みの30.8億には届かなかった。令和4年度は、遅れていたサービス提供を開始することで、当初予定していたオフィス事業に関する収益実現を目指す。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性については、不動産賃貸業の特性もあり、令和3年度は、連結で有利子負債の値がキャッシュフローの23.9倍となった。また経常収支比率は116.8%となった。

（4）実施した事業適応計画の内容

令和3年度においては、オフィスワーカー向けの福利厚生サービスをトライアル的に実施し、本格運用に向けたサービスの検討を行ったほか、ユーザーに向けて、商業施設を対象としたクーポン配布等の販促イベントを行った。また、イベント申込も開始し、それらのデ

ータを集約・解析も実施中である。令和3年度の売上高を設備投資等の金額で除した値は、1.3となった。